

事業所における自己評価結果 (公表)

公表: 令和5年2月16日

事業所名: コスモ療育クラブ ファミリア

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			法令に遵守したスペースの確保を行っています。	
	②	職員の配置数は適切である	○			法令に遵守し、適切な職員配置を行っています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			お子様の状況に合わせた環境設定を行っています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画している	○			月1回以上の職員の個人面談を行い、目標達成に向けたPDCAサイクルを回しています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			保護者の方に事業所評価のアンケートに記入していただいています。	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			今回の評価表の結果をまとめて、ホームページにて公開いたします。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			○	同法人内の専門家に来ていただき、評価やアドバイスをいただいています。	今後東京都の第三者評価機関に依頼していく予定です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			支援の質の向上に向けて、月に1回以上所内で研修を実施しております。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			計画期間毎に面談及びアセスメントをさせていただき、放課後等デイサービス計画を作成させていただいております。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			お子様の様子や状況を確認させていただくためにアセスメントツールを使用しております。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			週案や各活動プログラムの立案・確認する会議を週1回以上行っております。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			活動プログラムの立案の際に、お子様の様子や状況も確認し固定化しすぎないようにしております。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			状況に応じて課題は変えて提供させていただいております。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○			お子様の状況や様子を確認・共有して放課後等デイサービス計画を作成しております。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	○			打ち合わせの時間を作り、情報の共有を行っております。	
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			気づいた点等を会話する時間を設け、業務報告としてまとめています。		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			取り組み内容について毎回記録を取り、職員同士で確認や振り返りを行っております。	
関係機関	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			計画期間毎に面談及びアセスメントをさせていただき、計画の見直し及び更新しております。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○			ガイドラインを確認し、総則に則った支援を行わせていただいております。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			情報の共有をした児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている		○		保護者の方に学校での様子をお聞きさせていただいています。また、電話にて確認事項を共有しております。	支援の質を向上させていく目的を含めて、学校と情報共有をさせていただく機会を作る予定です。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在対象の方はいらっしゃらないのですが、支援をする場合は各関係機関と連携を行えるよう連絡システムを整理いたします。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		保護者の方や相談支援事業所との情報共有の中で、各関係機関との連携を図っております。	スムーズに移行できるような支援として、必要に応じて各関係機関と支援内容等の情報共有と相互理解を図ってまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		現在対象の方はいらっしゃらないのですが、必要に応じて各関係機関と連携を行えるよう連絡システムを整理いたします。	
	②5	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			他事業所等と支援目標や支援内容の共有を行っています。また実際に現場の見学にも来ていただき助言をいただいています。	
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○			コロナ禍の現状で交流が難しい部分はありますが、近隣の保育所や施設に行かせていただく機会を作る予定です。
	②7	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している	○			連絡会議に参加させていただいております。	
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			事業所として送迎をしていないのですが、保護者の方に送迎していただいた際に現場を見ていただき様子や状況等を共有しております。	
	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			無理のない程度にご自宅で取り組める内容を職員よりご提案させていただきます。	
	③0	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			契約時や必要に応じて書面を基に説明させていただいております。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			相談や申し入れがあった際には、迅速に職員間で共有し適切な対応を心がけて支援しております。	
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			○		コロナ禍の現状で交流が難しいですが、必要に応じて保護者の方同士の交流する機会を設ける予定です。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			苦情等があった際には、迅速に職員間で共有し適切な対応を心がけて支援しております。	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○			掲示物やホームページ、配布物により活動報告や情報発信を行います。
	③⑤	個人情報に十分注意している	○			個人上保護法を遵守し、取り扱いには細心の注意を払っております。	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			視覚支援や書面にて情報伝達できるようにしております。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			○		コロナ禍の現状で交流が難しいですが、必要に応じて地域住民の方と交流できる場を作る予定です。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			各種マニュアルを策定し目に見える場所に配置しております。また月1回以上避難訓練を実施しております。	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			月1回以上避難訓練を実施しております。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			マニュアルを基に職員全員に研修を行います。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			やむを得ず身体拘束を行う場合には委員会での決定、保護者の方の了解を経て放課後等デイサービス計画に記載します。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			食事の提供を基本的には行っておりません。	食物アレルギーのあるお子様につきましては、医師の指示書を基に対応する体制を整えます。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		○		事例をまとめて共有する書式に記入していきます。	事故を防ぐためにヒヤリハット事例があった場合に迅速に対応・協議をしております。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。